

新・プラネタリウム

## ★「ものしり星はかせ2012」

昨年夏に好評を博した宇宙雑学クイズ選手権「ものしり星はかせ」を今年もやります!

「今夜の星空」解説のところどころで、星や天文、宇宙に関するクイズを出します。2011年バージョンから、さらにパワーアップしたクイズも用意しました。常識問題から難問奇問、超マニアック問題まで、どんなクイズかは、投影担当者によって変わります。その日その時のお楽しみです。

あなたは、いくつ正解できるでしょうか?全問正解すれば、星はかせ認定です!

※「ものしり星はかせ2012」は、6月1日から9月2日まで投影しています。



## ★「ブラックホール」(科学館オリジナル全天周作品)

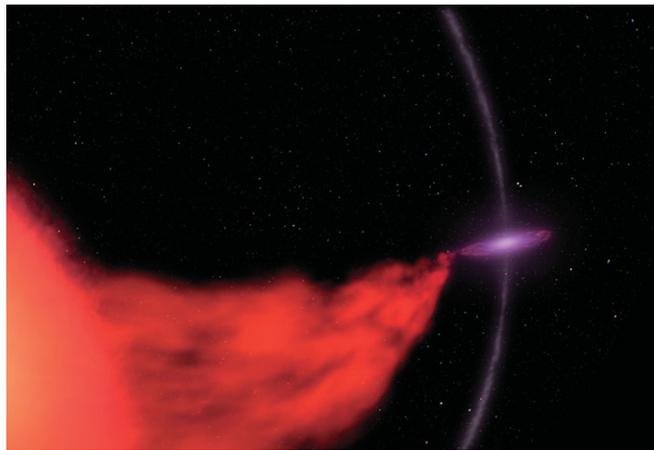
夏のもう一つのプログラムは「ブラックホール」です。「ブラックホール」という言葉ができてから、今年で45年です。それを記念して、2010年夏にライブ投影したプログラムが、科学館オリジナルの全天周映像作品に生まれかわりました!

ブラックホールは全く光を放たない「黒い穴」というイメージがありますよね。見えないブラックホールが、どうしてそこにあるということが分かるのでしょうか?

最新の研究に基づいた迫力ある映像で、ブラックホールの姿に迫ります。

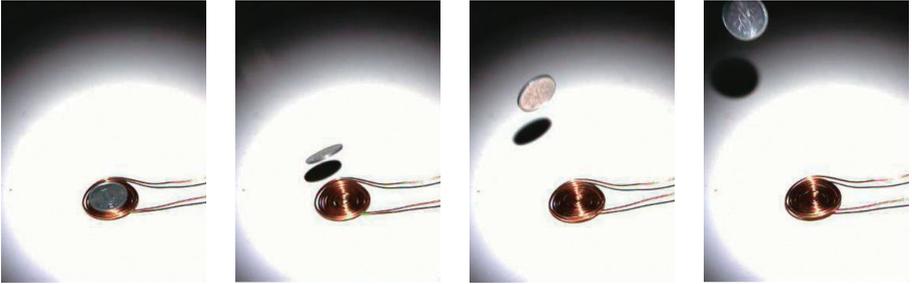
※「ブラックホール」は、6月1日から12月2日まで投影しています。

企画・制作:石坂 千春(科学館学芸員)



新・サイエンスショー

## スーパー磁石 アルミが動く？



磁石につかないはずのアルミが妙なことに。写真はコイルに大電流を流したところです。コイルは強い電磁石になって、1円玉を弾き飛ばします。アルミのやかんをスーパー磁石の上に落とすと、フワッと軟着陸します\*。ふつうの磁石でも妙なことは観察できるのですが、動きがわずかで見るのは至難の業です。たとえば、1円玉を糸でぶらさげて、そのそばでふつうの磁石を素早く動かせば、そして注意深く観察すれば、妙なことが見えます。面倒くさい、わずかな動き、ご不満でしょうか？それならサイエンスショーをご覧ください。スーパー磁石を使って、「なんじゃこれは!」というような現象をお見せしましょう。何がアルミに起こっているか、一目瞭然です。さらに電磁調理器のなども解明。どうぞ期待!

斎藤 吉彦(科学館学芸員)

\*ビデオは科学館ホームページのサイエンスショー予告編でご覧いただけます。

広 告